

(様式3)

事業所名 グループホームやばせ翔裕館

目標達成計画

作成日: 令和 2年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	申し送りノートの活用法について、記載内容の工夫が必要。具体的な事案にとどまらず、職員が入居者様に関して感じたこと、気づいたことも積極的に記載し活用する。	職員が日々の仕事の中で、感じている事、気づいたことを常に話し合える、共有できる職場環境を作る	申し送りノートの記載様式の工夫 朝夕の申し送り時に発言しやすい環境づくりをする。	3ヶ月
2	25	ケアプラン第3表(ケアスケジュール表)の記載方法が不十分。日中の過ごし方が紙面の中から読み取れない。	日中のたむスケジュールについて、もっと細かく、具体的な記載を行う。 ご家族様が見て施設での暮らしが把握できるものとする。	計画作成担当者と管理者で検討し、内容の充実を図る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。